



2022年11月7日
第 22071号

カテゴリ:マイルージ

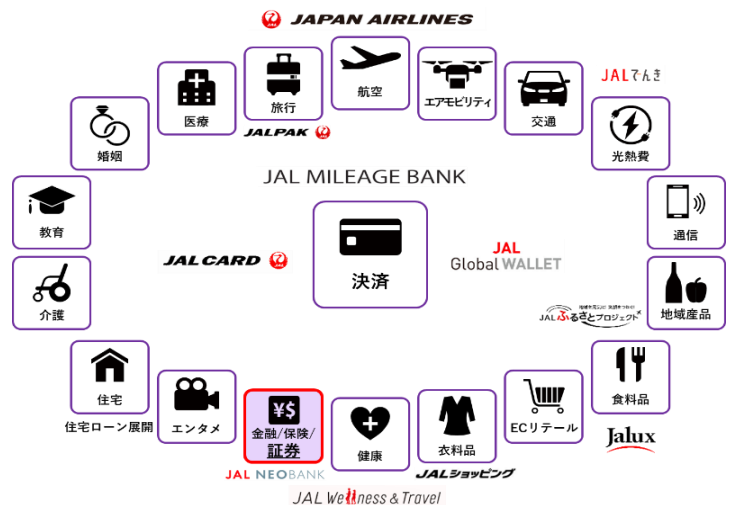
SBI証券と提携し、資産運用でマイルがたまる新サービス開始

JALは、国内最大手ネット証券の株式会社SBI証券(代表取締役社長:高村正人、以下「SBI証券」と提携し、JALマイルージバンク(以下、「JMB」)会員向けにSBI証券での取引額に応じてJALのマイルが積算するサービスを2022年11月14日(月)より開始します。



JALは、約3,000万人の顧客基盤を活用した非航空事業領域の拡大に向け、「マイルとともに、毎日の暮らしと人生をもっと豊かに」をテーマに日常生活やライフステージにおける多様なサービスを提供する「JALマイルライフ構想」を推進しています。

今回の提携では、SBI証券でJALのマイルがたまるサービスを開始します。加えて、今回の提携開始を記念したキャンペーンや、「JAL NEOBANK」にてSBIハイブリッド預金を新たにご利用いただける機能も追加します。



■「JALのマイル」積算サービス概要

SBI証券のメインポイント設定画面で「JALのマイル」を選択することで、取引実績に応じてJALのマイルをためることが可能となります。

新規口座開設	50マイル ※提携キャンペーン期間にSBI証券口座を開設すると最大400マイルたまります。
投資信託の保有	通常銘柄 ・対象投資信託の月間平均保有額1,000万円未満:年率0.05%相当のマイル ・対象投資信託の月間平均保有額1,000万円以上:年率0.1%相当のマイル ※一部のファンドは付与率が異なります。 例)対象投資信託の月間平均保有額が2,000万円の場合:1年間で20,000マイルたまります。
	SBIプレミアムチョイス銘柄 ・対象投資信託の月間平均保有額1,000万円未満:年率0.075%相当のマイル ・対象投資信託の月間平均保有額1,000万円以上:年率0.125%相当のマイル 例)対象投資信託の月間平均保有額が2,000万円の場合:1年間で25,000マイルたまります。

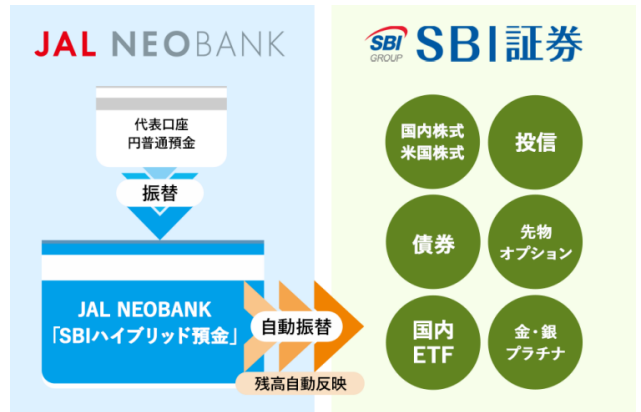


国内株式の購入	スタンダードプランおよび現物PTS取引の月間手数料の0.55%相当のマイル 例) 月間の合計手数料が18,182円の場合: 100マイルたまります。
SBIラップ(*)の運用	SBIラップの平均運用資産が1,000万円未満: 年率0.05%相当のマイル SBIラップの平均運用資産が1,000万円以上: 年率0.1%相当のマイル 例) SBIラップの平均運用資産が2,000万円の場合: 1年間で20,000マイルたまります。
国内株式の入庫	1回の移管入庫につき50マイル
金銀プラチナの購入	スポット取引および積立買付の月間合計手数料の0.5%相当のマイル 例) 月間の合計手数料が2,000円の場合: 10マイルたまります。

(*)AI技術を駆使し、40種以上のマーケットデータなどを用いて算出した、実質的な投資対象となるETFのリターン予測値を活用し、ノーベル賞受賞者が提唱した伝統的なアルゴリズムなどを用いて、効率的な投資配分を決定します。機械学習によりAIは進化を続け、リターンの最大化を追求します。

■「JAL NEOBANK」にてSBIハイブリッド預金開始

「JAL NEOBANK」のSBIハイブリッド預金へ預入れたお金は、お客さまのSBI証券口座の買付余力に自動的に反映され、株式や投資信託、債券などの取引に便利にご利用いただけます。また、証券取引に伴う精算代金は、受渡日にSBIハイブリッド預金とSBI証券口座との間で自動的に資金振替を行う、預り金自動スweepサービスを提供します。JALは、今後もグループシナジーを活かし、銀証連携による便利なサービスの拡充を目指してまいります。



<JAL NEOBANKとは>

住信SBIネット銀行とJALペイメント・ポート社が提供する「JAL NEOBANK」は、JALペイメント・ポート社が住信SBIネット銀行を所属銀行とする銀行代理業者として、各種銀行商品を提供します。

■「JAL × SBI証券 提携開始記念キャンペーン」

- ① SBI証券の口座開設とともにクイズに正解すると最大400マイルをプレゼント(2022年11月14日～12月31日)
- ② 国内株または米国株購入で買付手数料の10%相当のマイルをプレゼント(2022年12月1日～30日)

詳細参照URL: <https://www.jal.co.jp/jp/ja/jmb/securities/> (2022年11月14日公開予定)

今後「JAL NEOBANK」と連動したサービスやキャンペーンの実施、JAL WebサイトからSBI証券口座を開きいただいたお客さま向けに、より充実したサービスのリリースを検討しており、両社のシナジー効果により引き続きさまざまなサービスの提供を行ってまいります。

以上